

## 令和6年度 総合国際競技大会における日本代表選手団帯同医の業務について

令和6年12月27日

### 1. 設置目的

令和6年度 総合国際大会日本代表選手団に随行する帯同医は、各競技団体のチームドクターと連携をとり、各総合国際大会に参加する選手、コーチ、役員等の日本代表選手団の健康管理を行うと同時に、主催者や組織委員会が開催するチームドクター会議に参加して医学に関わる情報を収集し、また必要時に競技のクラス分けやドーピング検査に立会い、日本代表選手が円滑に競技出来るようにサポートすることにある。

### 2. 派遣日程

《対象大会:パリ 2024 パラリンピック競技大会 (フランス・パリ)》

大会期間:2024年8月28日(水)開会式 ~ 8日(日)閉会式 (12日間)

※派遣期間は大会期間の前後数日を含み予定していますが、大会により多少前後します。

### 3. 募集人数(看護師の募集は参考)

内科系 1名・外科系・リハ医あるいは他科 1名を含む合計3名。

※最終エントリー選手数により2名となる場合があります。

※大会の全期間で選手村に滞在する医師1名、選手村/村外にて途中交代による医師2名の対応を想定。

※女性医師を少なくとも1名は含むこと。

### 4. 費用について 渡航費・滞在費・ユニフォームはJPCが負担します。

### 5. 業務内容 別紙のとおり

日本パラスポーツ協会 医学委員会  
委員長 緒方 徹